

i.LON® 600 LonWorks®/IPサーバー モデル72601R/72602R/72603R/72604R



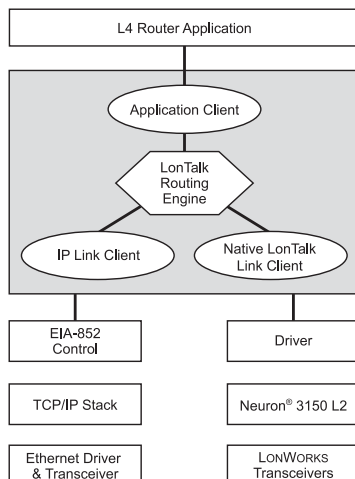
説明

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーはEIA-852に準拠したLonTalk-IP間接続用ルータで、ポンプやモーター、バルブ、センサ、アクチュエータ、照明などの機器を高い信頼性と安全性を確保しながらインターネットに接続します。最高のパケットスループットとタフな構造を実現し、導入の容易なi.LON 600 LonWorks/IPサーバーは、厳しい要件のプロセス制御やビルオートメーション、電気・ガス・水道などの公共サービス、運輸、通信事業などの分野に理想的な製品です。UL完成品認定やC-UL完成品認定、TÜV認定、またFCCやCEマークにも準拠したi.LON 600 LonWorks/IPサーバーは、さまざまな規格認定機関の要件を満たしています。

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーは、インターネットまたはあらゆる10/100 BaseT IPベースのLANやWANを、ローカルで、またはリモートでLonWorks制御情報を伝達する経路に変換します。MD5認証によるセキュアなアクセスを提供し、32ビットRISCプロセッサとエシエロンのLonWorks/IPアーキテクチャにより、高速な制御と表示、監視アプリケーションの分野でこのクラスの機器としては最高の性能を発揮します。

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーはひとつのチャンネル上で256台まで使用でき、アドレス変換機能（NAT）によるファイアウォールの背後で複数台のサーバーを稼動することができます。i.LON 600 LonWorks/IPサーバーはi.LON 1000インターネットサーバーやi.LON 100インターネットサーバーと下位互換を持ちます。i.LON 100インターネットサーバーとi.LON 1000インターネットサーバーは同一のネットワークに共存可能です。この互換性により、既存のアプリケーションは適応、追加、移動、変更といった拡張機能を備えつつ完全に動作が保証されるのです。

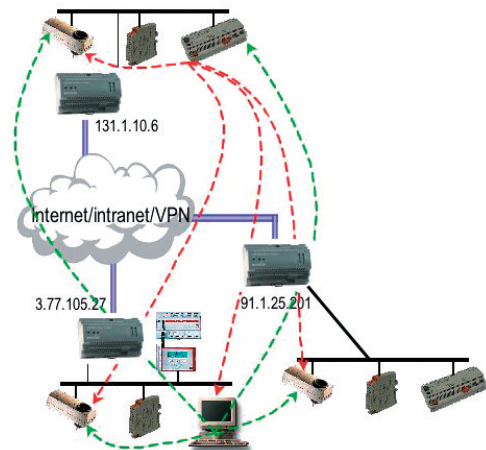
TP/FT-10とTP/XF-1250の両方のLonWorksチャンネルオプションを利用できます。フリートポロジーのTP/FT-10チャンネルでは、非常に柔軟性に富んだ配線が可能です。TP/XF-1250チャンネルは通常、産業用高性能制御機器や高速バックボーンチャンネルなどに使用され、多数のデバイスを使用する場合に高いスループットを提供します。



- ▼ インターネットまたはIPベースのLANやWANを、地域、国または世界的規模でLonWorksの制御情報を運ぶ経路に変換します。
- ▼ リモートネットワークインターフェイス(RNI)機能により、LonMakerインテグレーションツールやその他のツール、LNSベースまたはOpenLDVベースのアプリケーションをシームレスにサポート
- ▼ LonScannerプロトコルアナライザをサポート - LonWorksネットワークの迅速・確実な導入が可能
- ▼ MD5認証によるセキュアなアクセス
- ▼ LonWorks制御パケットのレイヤ3レベルでの高性能なルーティングを実現
- ▼ 最大256までのデバイスをLonWorks/IPチャンネルでサポート
- ▼ アドレス変換機能（NAT）によるファイアウォールの背後で複数ユニットをサポート
- ▼ EIA-852およびANSI/EIA709.1準拠
- ▼ 8T DINパッケージジ
- ▼ 電源は交流・直流24 V、あるいは90 V - 240 Vから選択可能
- ▼ CEマーク、UL完成品認定、C-UL完成品認定、TÜV認定

ピアツーピア型ネットワークおよびマスタ/スレーブ型ネットワークをサポート

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーはピアツーピア型とマスタ/スレーブ型の両方のネットワークをサポートしています。離れた場所に設置されたデバイスでも、あたかも同じ場所に設置されているかのように、IPネットワークを介して通信することができます。ビル内の各フロアに設置されるさまざまなデバイス、製造現場のあちこちに散在するデバイス、あるいは世界中の小売店舗に設置されるデバイスなどをシームレスかつトランスペアレントに相互接続し、遠く離れた場所にある本社のデータネットワークやERPネットワークに接続します。



ネットワークの導入

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーは、たとえばLonMakerインテグレーションツールなど、標準的なLonWorks導入ツールを使用してインストールします。事前構成方式でLonWorksネットワークを導入する場合は、設定用のWebページでパラメータを設定することにより、i.LON 600 LonWorks/IPサーバーの自己インストールが可能です。事前設計方式でも事前構成方式でも、その設計過程においてi.LON 600 LonWorks/IPサーバーを採用することは、さまざまな日常機器をIPベースのネットワークを介して接続する理想的な手段となります。

IT管理者の使い易さに配慮

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーは、接続対象のITネットワークからは通常のIPホストと何ら変わりなく見えます。他のIPホストと同じように、i.LON 600 LonWorks/IPサーバーはTCP/IP、DHCP、ICMP、SNTP、MD5、HTTP、FTPなどの標準的なプロトコルをすべてサポートしています。

パケット集約機能や帯域幅利用率などのパラメータを調整可能なi.LON 600 LonWorks/IPサーバーは、IPネットワークにおいては「善良な市民」ということができます。上記のパラメータ以外にも、アドレッシング機能やセキュリティ機能などはすべてIPネットワークを介して調整可能です。

電源および筐体

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーでは、ACまたはDC 90 V - 240 V、あるいは公に安全性が認められている低電圧のACまたはDC 24 Vという2種類の電源を利用できます。完全に絶縁された高電圧電源では、

すべての電圧範囲においてライン間接続またはライン-ニュートラル接続が可能です。

低電圧電源を選択された場合は以下のメリットがあります。

▼DC 24 Vの充電式電源装置からサーバーに電力を供給することにより、電源障害が発生した場合でもノンストップの運用が可能

▼DC 24 VとAC 24 Vの両方をサポートすると、プラグインと配線接続の両方を含め、さまざまな電源装置の利用が可能

▼高電圧電源の配線をなくして配線コストを抑えることができ、絶縁・保護筐体も不要

i.LON 600 LonWorks/IPサーバーは、難燃性プラスチックを使用したコンパクトな8T DINパッケージに収められており、35 mmのDINレールを使用して取り付けるのに適しています。電源やLonTalkチャネルはねじ端子によるシンプルな配線接続となっており、正面パネルにはサーバーの状態に関する重要な情報を伝える一連のステータスLEDが並んでいます。

仕様

コンフィギュレーションサーバーソフトウェアに必要なPC環境 (最低条件)	Pentium II 600 MHz、128 KBのRAM、10 MBの空きディスク容量
プロセッサ	AMD Au1000 32ビットRISC
チャンネルの種類	TP/FT10 (モデル72601R & 72603R) TP/XF-1250 (モデル72602R & 72604R)
LonWorksツイストペアコネクタ	ねじ端子
イーサネットポート	10/100 BaseT自動選択、自動極性認識
イーサネットコネクタ	RJ-45
コンソールインタフェース	EIA-232、9600bps (データビット8、パリティ無し、ストップビット1)
コンソールコネクタ	DB-9
動作入力電圧	ACまたはDC 24 V、±33%、15ワット未満 (モデル72603R & 72604R) ACまたはDC 90 V-240 V、50-60 Hz (モデル72601R & 72602R)
電源コネクタ	ねじ端子
制御スイッチ	リセットスイッチ、サービススイッチ
インジケータ (LED)	電源オン、イーサネットリンク、動作状況、10/100 Mbps、LonWorks Tx/Rx、接続状況
Neuronチップのサービススピンの機能	コンソールのアプリケーションでサービススピンを押下、もしくは本体のサービススイッチを押下することにより、サービススピンメッセージを送信
温度	
動作時	0℃から50℃の範囲
非動作時	-40℃から+85℃の範囲
湿度 (結露無きこと)	
動作時	50℃において10%から90%の範囲
非動作時	50℃において90%以下であること
筐体	8TE DIN
本体サイズ	8.9 cm (H) × 13.8 cm (W) × 6.6 cm (D)
電磁環境適合性 (EMC)	FCCパート15クラスBおよびEN55022クラスB、EN55024、CISPR 22クラスB、VCCIクラスB
規格認定機関による認定状況	UL完成品認定60950、C-UL完成品認定、C22.2 No. 60950-00、TUV認定EN60950、C-tickマーク

ドキュメンテーション

PDFフォーマットの『i.LON 600 LonWorks/IPサーバー ユーザーズガイド』が製品CDに入っています。またWebサイト (www.echelon.com/ilon) からダウンロードすることもできます。また、ひとつひとつの製品に印刷版の『i.LON 600 LonWorks/IPサーバー クイックスタートガイド』が同梱されています。

文書	エシェロン部品番号
i.LON 600 LonWorks/IPサーバー ユーザーズガイド	078-0272-01
i.LON 600 LonWorks/IPサーバー クイックスタートガイド	005-0153-01

ご注文情報

製品	エシェロンモデル番号
i.LON 600 LonWorks/IPサーバー、TP/FT-10チャンネル、ACまたはDC 90 V-240 V	72601R
i.LON 600 LonWorks/IPサーバー、TP/XF-1250チャンネル、ACまたはDC 90 V-240 V	72602R
i.LON 600 LonWorks/IPサーバー、TP/FT-10チャンネル、ACまたはDC 24 V	72603R
i.LON 600 LonWorks/IPサーバー、TP/XF-1250チャンネル、ACまたはDC 24 V	72604R

■ お問い合わせ先：

エシェロン・ジャパン株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー18F 電話(03)5733-3320 FAX(03)5733-3321 www.echelon.co.jp

©2000-2006 Echelon Corporation. Echelon、LON、LonWorks、LonMark、LonBuilder、NodeBuilder、LonManager、LonTalk、LonUsers、LonPoint、Digital Home、Neuron、3120、3150、LNS、ShortStack、i.LON、LonWorld、Panoramix、LonMaker、Echelonロゴ、およびLonUsersロゴは、米国やその他の国々におけるEchelon Corporationの登録商標です。LonLink、LonResponse、LonSupport、LonNews、Open Systems Alliance、Pyxos、Powered by Echelon、LNS Powered by Echelon、Panoramix Powered by Echelon、LonWorks Powered by Echelon、Networked Energy Services Powered by Echelon、NES Powered by Echelon及びThinkingInside the boxはEchelon Corporationの商標です。その他の商標は、それぞれの所有者に帰属します。

ニューロンチップ、フリートボロジータまたはツイストペア線トランシーバ、モジュール及びその他のOEM製品は、健康被害、危険、あるいは損害を惹き起こす恐れのある装置やシステムにおいて使用できるように設計されていません。該当製品をそのように使用した場合、エシェロンは一切責任を負いません。エシェロンは明示、暗示、法律あるいはコミュニケーションの内容に関わらず、一切の保証や約束をするものではありません。特に、エシェロンは、明示したものの以外に、何か特定の商品価値や適性を保証するものではありません。

本書に記載された内容は予告なく変更される場合があります。本書の内容の一部または全部をEchelon社の書面による事前の承諾なしに複製、記録、送信することは電子的、機械的、複写、記録、その他のいかなる形式に拘らず禁じられています。003-0379-01B



www.echelon.com